

令和 0 4 年 7 月 1 0 日

長野県知事 様

## 令和 0 4 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

|                                             |                                 |                         |
|---------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------|
| 協定期間                                        | 令和 0 3 年度から令和 0 5 年度            |                         |
| 会社名                                         | 株式会社フロンティア・スピリット E・P・S          |                         |
| 住所                                          | 〒399-0721<br>塩尻市大字金井 7 3 1 番地 3 |                         |
| 代表者名                                        | 代表取締役 横 澤 英 樹                   |                         |
| 許可番号                                        | 2 0 0 4 1 1 7 1 5 3             |                         |
| 積替保管施設<br>所在地<br>(施設を有する場合のみ、複数ある場合はそれぞれ記入) | 施設名                             | 所在地                     |
|                                             |                                 |                         |
|                                             |                                 |                         |
| 担当部署                                        | 環境事業本部 環境部                      |                         |
| 担当者名                                        | 長橋 昭晴                           |                         |
| 連絡先                                         | TEL                             | 0 2 6 3 - 5 6 - 2 2 8 0 |
|                                             | FAX                             | 0 2 6 3 - 5 6 - 2 2 9 2 |
|                                             | 電子メールアドレス                       | eps@po.mcci.or.jp       |
| ホームページアドレス                                  | http://www.f-spirit.jp          |                         |

## 1 産業廃棄物 3 R 実践方針

産業廃棄物処理のフロンティアグループ企業の一員として、関係法令を遵守した適正処理を基本に、効率的な産業廃棄物の収集運搬及び処分を行います。

また、弊社事業の柱である産業廃棄物のリサイクル事業推進の為、処理技術、リサイクル製品及びその販路の開発に取り組めます。

環境美化運動、施設の公開等住民の皆様とのコミュニケーションを積極的に図り、地域環境保全の一翼を担う ISO14001 認証取得企業としての責任を果たして参りたいと思います。

2 産業廃棄物処理責任者等

| 職       | 氏 名  | 職務内容          |
|---------|------|---------------|
| 代表取締役社長 | 横澤英樹 | 収集運搬に関する統括責任者 |
| 環境部 副部長 | 長橋昭晴 | 車両運行に関する責任者   |
|         |      |               |

\* 必要に応じ管理体制組織図等を添付する。

3 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開

お客様のもとめに応じて、自社の産業廃棄物収集運搬許可車両の一覧表を作成し公開致します。出来るだけ最新の情報を開示できるよう、常に情報の更新をおこなうよう心掛けます。

4 積替保管施設の地域への公開（積替保管施設を有する場合のみ）

| 施設の名称 | 公開計画の有無 | 公開計画の概要又は公開計画無しの理由 |
|-------|---------|--------------------|
|       | 有・無     |                    |
|       | 有・無     |                    |

5 従業員教育（研修）計画

| 項 目   | 教育（研修）計画内容                                                      |
|-------|-----------------------------------------------------------------|
| 社内講習会 | ISO14001の教育訓練計画に従い、春と秋の年2回、全社員を対象に環境価値の理解向上、環境責任等について自覚教育を行います。 |
|       |                                                                 |

6 排出事業者、処分業者への協力要請

廃棄物の収集運搬、中間処理の双方の実績から得られたリサイクル率向上の為のノウハウや、効率的な適正処理の為の情報提供を行い、必要に応じて取引先排出事業者様にも協力を要請致します。

## 7 不法投棄・不適正処理を発見した場合における協力体制

全社員にISO14001の一環として、環境行動認識の社員教育を実施し、不適正処理に対する注意を喚起させています。

不法投棄、不適正処理の現場を発見した際には、各所属長に報告し、各所属長は総務部長と相談のうえ速やかに関係機関に情報提供を行うとともに、できる限りの協力体制をとります。

## 8 自社処理廃棄物の管理方法

請負工事等から発生する自社処理廃棄物についても、法律で定められた保管基準を遵守し、飛散、流出、悪臭、過剰保管などにより周囲の環境を損なうことのないよう注意しながら適正処理を実施致します。

## 9 その他協定の目的達成のため、独自に取り組む事項（例：運行管理など）

- ・環境認証制度※の取得、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

効率的で安全な収集運搬を実行する為、フロンティアグループのドライバー会議に参加致します。

毎日の施設清掃はもちろんのこと、ISO14001マネジメントプログラムに従い、月に3回会社周辺の清掃活動の実施、年に2回フロンティアグループで実施する「ゴミゼロ運動」にも全社員で参加し、施設周辺の環境美化に努めます。

\*環境 ISO 14001、エコアクション 21 等